

森東っ子日記

10/12

5年生の収穫した稲が乾燥したので、脱穀・粃摺りを行いました。



一粒一粒、落とさないように大切に扱います。

一本の稲穂に何十粒ものお米が実りました。



脱穀したお米のもみ殻を外します。鉛筆削りのような粃摺り機で丁寧に作業します。



もみ殻が取れました！でも、一回の作業で取れるのは、こんなに少しだけ。お米のありがたみがわかります。

作業中に転がったり落ちたりしたお米は、一粒も無駄にしないよう、丁寧に拾い上げていました。

「たくさん収穫できたのはうれしいけれど、果てしない作業だなあ。」

「昔の人は、本当に大変だったんだね。」

粃摺りをしながら話している様子が印象的でした。